



石狩市公立小中学校事務職員学校間連携会議

第109回(今年度第5回) 2020年12月11日(金)14:00～ 於:市役所401会議室



~~1 議長挨拶~~

2 経過報告

10月29日 第108回連携会議

12月 4日 推進委員研修会④

3 協議事項

協議題Ⅰ 今年度の反省について

1. 各グループの反省について

2. 白書・提言の方向性について

~~4 実践交流~~

5 連絡事項

協議題I 今年度の反省について

今年度の反省の時期を迎えました。以下のスケジュールを提案するのでご検討願います。

1 各グループの反省に関わるスケジュール

- ① 12/18(金)までに 各グループで反省用紙(内容)の検討
- ② 12/21(月) 反省用紙送付
- ③ 1/29(金)までに 各グループ反省集約
- ④ 2/19(金)までに 意見に対する見解の検討
- ⑤ 3/5(金) 第110回連携会議で報告

2 白書及び提言の方向性について

(1) 提言について ～「過去の石狩市の学校間連携」より

提言はいずれも学校現場の視点から学校づくりのための効果的予算執行及び事務の効率化等に言及しており、教育目標の具現化に向けた取り組み強化に寄与するものと考えます。ただし、「提言」はあくまで問題提起と改善のための指針でしかありません。ですから、その内容が事務職員の業務に対して発せられている場合は、事務職員自身が改善に向けた努力をしなければなりません。ここでも、連携会議が単なる研修の場ではなく、学校事務の実務を推進するための共通理解の場であるということであらためて確認しなくてはなりません。一方、それが教育行政に対する課題提起の場合は、当事者は真摯に受け止めて論議の場を用意するなどの配慮が必要だと考えます。

※上記の内容が、公式に発表されている「提言」の方向性です。

提言に関しては、昨年度の会議内でも確認済みですが、提言すべき事項がない場合には無理やり行うものではないとしています。

今年度は、今のところ連携会議の中で提言を行う必要があるような課題等は出てきておらず、またコロナの状況により十分な議論・検討ができないため、提言は行わないこととします。

(2) 白書について

学校間連携会議の1年間の活動反省として事務局にて作成し、内容を皆様に見ていただいたうえで、市教委に手交しています。

作成スケジュールは以下の通りです。

- ① 2/5(金)までに 原案を送付
- ② 2月中に メールにより修正等の確認
- ③ 3/5(金) 第110回連携会議で最終確認